

動き出す、あなたの想いをお結びする市民活動情報誌

# おむすび たかしま



35

2017  
SPRING

たかしま・未来・円卓会議

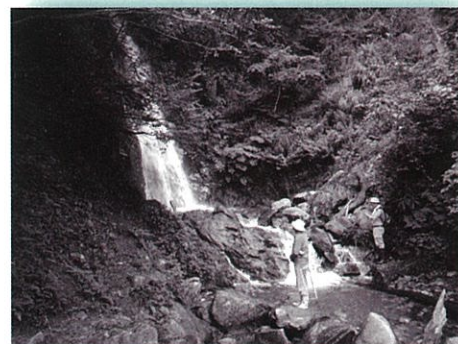
## たかしまの森へ行こう！ ～森と人がつながるプロジェクト～

「高島の森林を何とかしよう！」と、平成27年度、たかしま・未来・円卓会議で、このプロジェクトはスタートしました。高島市の森林資源活用に関わる様々な市民の団体や企業、行政や組織でネットワークをつくり、情報の共有や発信をすることで、持続可能な森林資源活用を目的としています。現在、12の組織や個人がプロジェクトの運営に取り組んでいます。

豊かな高島の森林の多様な活用について、運営メンバーで学びながら、「多くの人にも森林に目を向けてもらい、森林について学ぶ機会をつくろう」と平成28年度は勉強会を3回開催しました。「森林を山のガイドと歩く」「森林の恵を受ける川の漁師に会う」「森と湖のつながりを湖の漁師に聞く」をテーマに、森林の大切さと多様性を参加者と共に学びました。

新たに開設したポータルサイト「たかしまの森へ行こう！」では、高島の森林での体験・学び・遊びに関する情報を広く発信していきます。皆さんも一緒にたかしまの森へ行きましょう！

ポータルサイトはこちら

<https://takashima-mori-go.net>


第1回勉強会  
「高島トレイルとガイドビジネスを知ろう！」



第2回勉強会  
「川の漁師さんに聞く森の話  
～川から見える森の変化～」



第3回勉強会  
「琵琶湖の漁師に聞く、湖と森のつながり」

## びわ湖の水の約38%が高島市の森林を通じて注がれていることをご存知でしたか？

たかしまの森を守ることは、びわ湖の水を守ることにもつながるのです。森とわたしたちが、ちょうど良い距離感で共生し、水源の森を尊ぶ気持ちで、子や孫の世代にまで引き継がれていくことを願っています。

たかしまの

# 森へ行こう！

～森と人がつながるプロジェクト～



# 『世代を超えた地域のチカラを つながりの環に変えていこう!』

「10年後の今津地域が自然や文化にふれ、世代を超えたつながりの中で、生活のしやすさがあふれ、誰もが安心を感じるまちだったらいのにね」2015年にこんなウィッシュポエムを掲げた今津ふくしの会。今もその想いは変わらず、今津地域で世代を超えた交流の場を創りつづけています。

取材中、代表の桂田敏さんと副代表の方が「人が集まって、仲間と一緒に活動することが楽しくて」と、キラキラ輝いた笑顔で話される姿が印象的でした。今津の良さを地元の方に改めて感じて欲しいと始めた「びわこウォーキング」。地域住民の交流の場にしたと毎月開催している「今津より処方フェ」。今津中学校で月1回行う「今中カフェ」は、地域の皆さんと中学生をつなげようとメンバーも熱を入れて頑張っています。さらに現在、新しいカフェを今津東小学校で準備中です。子どもたちと地域の皆さんが交流できる仕掛けとして、昔の遊びを教えようなど企画を膨らませています。

またまだまだ色々な活動を仲間と創り上げていきたい今津ふくしの会では、メンバーやイベントに來られる方を大募集しています！興味のある方は是非ご連絡ください！



**今津ふくしの会**  
 代表 桂田 敏男  
 設立 平成 22 年 (2010 年)  
 連絡先 高島市勝野 215  
 高島市社会福祉協議会  
 TEL 0740-36-8220

## 住民福祉協議会とは？住民福祉活動計画ってなあに？

住民福祉協議会は、旧町村単位で組織された住民による住民のための協議会。地域のことを多様な分野や立場の人が集まって話し合う、オープンで出入り自由な場です。平成 26 年度には1年間かけて、地域の身近な課題について話し合い、住民主体で取り組める活動をまとめた「第2次住民福祉活動計画」が策定されました。

たかしま市民協働交流センターでは市民活動に関して、様々な疑問、相談をお受けしています。どんな質問をお寄せいただいているか一部をご紹介します。



～お寄せいただいた質問の一部～

- ・ボランティアグループを作ったけれど、会則を作りたいので教えてほしい。
- ・会議のファシリテーション（進行役）を手伝ってほしい。
- ・一年間の事業報告書や決算のまとめ方を教えてほしい。
- ・NPO 法人とその他の法人の違いを知りたい。
- ・NPO 法人の設立の方法を教えてほしい。
- ・イベントなどを広報したいので、記者資料提供や広報の方法を教えてほしい。
- ・ボランティアを集めたいのだけれど、どうしたらいいか相談したい。
- ・寄付を集めたいのだけれど、どんな方法があるか相談したい。
- ・助成金申請書の書き方を教えてほしい。
- ・ボランティア活動に参加したいので、どんな活動団体があるか教えてほしい。 などなど。

ゆっくりお話をお聞きしていきます。ご相談は、お電話、メール、来所いただいても結構です。来所される場合は、事前に日程などをご確認ください。お気軽にご相談ください。

◎市民活動についての疑問、相談などお寄せください！

いろいろ  
たかしま  
やっつけて  
ます



いろいろ  
やって  
ます

『“ケガと弁当は自分もち”

# たかしま冒険遊び場を作ろう!』



## つながる子育ての会・冒険遊び場

代表 ワダ マキ  
設立 平成 27 年 (2015 年) 12 月  
メンバー 8 名  
連絡先  
TEL 090-7353-9573  
FAX 0740-33-0002  
Mail info@mazarbebracha.com  
Facebook 『たかしま冒険遊び場』  
を作ろう! で検索。

最近では近所に子どもが少なくなり、子どもたち同士で冒険したり、自由に遊ぶ機会が減っています。昔のように、地域の温かい目の中で里山や森で自由に遊べる場所が近所にあればと思う方もいませんか？

つながる子育ての会の「冒険遊び場」では「火・土・水・木」といった自然が遊び道具で、枠にはまらない自由な遊びを楽しめます。

2015年12月に「森のようちえん」の講演会を開催された代表のワダマキさんの想いに共感した仲間です。スタート。昨年は椋川山の子学園キャンプ場で2回、冒険遊び場を開催し、合わせて100名近くの子どもたちが参加しました。

ゆくゆくは月1回、隔週1回と開催回数を増やしていきたい。子どもたちが自由に遊び、失敗しながら成長できる遊び場づくりを目指しています。

冒険遊び場では、自由に挑戦する子どもたちを温かく見守れる方を大募集しています。また、火を使えて、水があり、土を掘っても大丈夫で、子ども達が自分で行ける範囲の場所を探しています。いい場所があったらぜひ教えてください。その後の維持管理（草刈り等）を手伝っていただける方も募集中です。

## 高島の元気企業

### 有限会社グリーン藤栄

〒520-1234 滋賀県高島市安曇川町四津川6 1 4  
TEL 0740-34-1001 FAX 0740-34-0098  
HP <http://g-toei.com/>

安心安全なお米の生産を通して  
農業を魅力ある仕事にしたい

有限会社グリーン藤栄

代表取締役 梅村 光さん



環境や体にやさしい農業で「安心して食べてください」と勧められる作物を作りたいと、一切の農薬と化学肥料を使わずに10町の水田で米を栽培するグリーン藤栄では、18年前から完全無農薬・有機栽培をしております。独自で工夫した肥料を使いますが、除草には手間がかかり、収量は慣行農法の約半分だそうです。前社長の梅村元成さんは、有機栽培米を朝市などで対面販売し、消費者の手ごたえを感じながら少しずつ顧客を増やし、有機栽培面積を増やして来られました。今では需要に追いつかないそうです。

梅村さんは、以前は水田に当たり前にいたメダカ、カエル、シラサギなど生きものと共存する農業をめざす「たかしま有機農法研究会」の立ち上げにも関わり、有機栽培の研究と生物多様性保全に力を入れておられます。

生産される「たかしま生きもの田んぼ米」は、米穀店の協力で米1kgの販売に対し、8円が水田の魚道整備などの基金に積み立てられる「Rice 8 Action」で消費者の応援を受ける仕組みになっています。現在、有機栽培の水田には多くの生きものが見られ、環境学習にも取り組まれています。

「有機農業は死ぬまで勉強」と梅村さんがその難しさを伝えようとしている2代目の梅村光さんは、「父が取り組んできた仕事を残したい」という思いで昨年農業を引き継ぎました。「自分が栽培した米をお客様から『おいしい』と言ってもらえることが喜びです。将来的に農業を魅力ある仕事にしたいと思います」と未来を見据えて歩み出しておられます。



# INFORMATION

## たかしま市民活動フェスタ 2017 実行委員募集!

『自分も何か始めたい!』という方、そのパワーを発揮してみませんか? 11月頃に開催予定のたかしま市民活動フェスタは、市民活動団体のつながりを深め、市民との出会いをつくる企画を実行委員で練り上げ、運営しています。実行委員一人ひとりの個性が輝く「たかしま市民活動フェスタ 2017」を一緒につくりませんか!

【一次締切】4月11日(火)  
【第1回実行委員会】4月24日(月)19:30~21:30  
今津東コミュニティセンターにて開催

たかしま市民活動フェスタは、『であい・きっかけ・つながり』を合言葉に、参加団体同士、または団体と市民の【であい】の場を作り、【つながり】を深めながら、市民の誰もが「自分も何か始めたい!」という【きっかけ】の場になることを目指しています。

◎興味のある方は、たかしま市民協働交流センターまでご連絡ください。

## コピーやポスター・横断幕などの大判プリントがご利用いただけます☆

市民活動団体やボランティアグループ、自治会活動の広報や活動を支援する目的で、カラープリントや大判プリントがご利用いただけます。

### ●大判プリント

- A1・A2カラープリント  
普通紙…270円 厚口コート紙…330円
- 横断幕・垂れ幕(50cmあたり)  
普通紙…(1色)270円 (カラー)330円  
厚口コート紙…(1色)330円 (カラー)350円

●デザイン作成料 1枚あたり100円  
(デザイン作成の場合は3日程度お時間がかかります)

### ●プリント・コピー・ファックス

- プリント・コピー  
(※コピーはA3サイズまで料金同じでお得です☆)  
モノクロ…10円/枚 カラー…25円/枚
- ファックス送信 10円/枚
- 市民活動団体メールボックス(私書箱) 利用無料

### ●無料機材

- 裁断機(約100枚の紙をバサッと切れます)
- 穴あけパンチ(厚さ約15mmの紙も簡単に穴が開きます)

## 今津東コミュニティセンター1F展示会のお知らせ

今津東コミュニティセンターの1階ホール展示会のお知らせです。

- 4月7日~4月21日 平成29年度 彩友 水彩画展  
5月中 開催 今津墨絵クラブ
- 5月24日~5月28日 澄心会
- 5月29日~6月16日 滋賀県森林整備課 写真展
- 6月18日~6月23日 湖西水墨画会 作品展  
(4月~6月までの展示予定を掲載させていただいております。)

上記以外にも常設展示、短期の展示会などもあります。ご来場お待ちしております。

## 今津まち歩きツアー始めます!

- 日程: 4月~6月、9月~11月の毎月第4木曜日
- 集合: 今津東コミュニティセンター 10:10(受付9:30~)
- 参加費: 各回お一人様1,500円(資料代・保険代・食事代込)
- 定員: 各回20名 ※昼食含め約3時間の予定

ご予約は5日前まで、今津ガイド勉強会のメンバーがご案内させていただきます。

お問合わせ先: 今津東コミュニティセンター  
TEL: 0740-22-3222 FAX: 0740-20-5757

## たかしま市民協働交流センター協議会 会員募集中!

たかしまの人と人、人と組織、行政と民をむすび、市民が主役のまちづくりを一緒に進めていきませんか。

たかしま市民協働交流センター協議会の会員は、

1. たかしま市民協働交流センターの事業活動を推進するための大切なパートナーです。
2. 高島の未来をともに語り、実現するための仲間であり、活動を支える大切なスポンサーです。

現在(平成29年2月時点)の会員数は、正会員38名、賛助会員10名(団体)。当センターの活動をよりよいものにしていくために、ぜひ、市民目線で参画してください!

- 正会員: 個人 年会費2,000円
- 賛助会員: 個人および法人・団体 年会費1,000円

◎お問合せは、たかしま市民協働交流センターまで

## 発行: たかしま市民協働交流センター

〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼1-4-1  
(今津東コミュニティセンター内)  
業務時間 月~金曜日(祝日を除く)9~17時  
TEL 0740-20-5758 FAX 0740-20-5757  
E-mail webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp  
HP <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>  
BLOG <http://tkkc.shiga-saku.net/>  
◎Facebook、twitter やってます!

## 広告欄

キャンプ場/スキー場/グラウンド・ゴルフ/トレッキング/テニスコートetc.  
温泉・バーテゾーン/レストラン☆メタセコイア並木  
<http://www.makinokougen.co.jp/>

~こころにそよ風、深呼吸!~ さらさちゃん♪

# マキノ高原

Makino Highland

マキノ高原/温泉さらさ  
tel 0740-27-0936/0740-27-8126



※広告(横10cm×縦4.5cm)を募集しています。お問い合わせは右記までお願いします。

## 編集後記

桜がきれいな季節になりましたね。実家の近くの桜並木を見る度に、今年も無事に春を迎えたかと心なやませています。高島市は他の地域と比べて春夏秋冬が非常にはっきりとしている地域で、春に桜、夏に緑、秋に紅葉、冬に雪景色と、新しい季節になるたびに様々な景色が楽しめます。幼いころは当たり前のように流れていた四季が、今ではかけがえのない日常になっています。今年度も変わらない毎日を大切に頑張っていきたいです。(M)